

会社概要

社名 日本サイトラインシステムズ株式会社
社名(英名) SightLine Systems Japan K.K.
設立 2012年6月
代表者 代表取締役社長 中川 優介
事業内容 エンタープライズ・パフォーマンス・データ・マネジメントと
キャパシティ・マネジメント製品の販売、および、関連サービスの提供

Web サイト : <http://www.sightlinesystems.co.jp>
公式ブログ : <http://blog.sightlinesystems.co.jp>
Facebook : <http://www.facebook.com/SightLineSystemsJapan/>
Google+ : <https://www.google.com/+SightlinesystemsCoJpPlus>
Twitter : <https://twitter.com/sightlinejapan>
YouTube : <https://www.youtube.com/user/SightLineSystemsJP/>

ビジョン

SightLine Systems 社は、顧客のビジネスシステムのパフォーマンスの可視化と稼働を最適化し、サービスを安全確実に提供することを実現いたします。

マネジメントの一元化

SightLine Systems 社は、シンプルかつ強力なソリューションにより、今日の複雑な IT システムが抱えるさまざまな課題/問題解決に向けて支援するとともに、IT インフラストラクチャのパフォーマンスを向上させるための技術が凝縮されたソフトウェアやサービスにより、企業全体にわたるマネジメントの一元化をお手伝いをいたします。

パフォーマンス・マネジメント・プロセスの全体最適化

リアルタイム・モニタリングや詳細レポート機能を通じて、各社のシステム要件に合致した、シンプルかつセキュアなソリューションを提供することにより、IT インフラストラクチャに関する、パフォーマンス・マネジメント・プロセスの簡素化と業務効率の全体最適化を実現いたします。

コンセプト

SightLine Systems 社は、アプリケーションやストレージ、データベースといったクリティカルな IT システム全体に対してプロセスレベルに至るまでのフォレンジック分析、CEP(Complex Event Processing)、ルート・コース・アナリシスや相関分析に特化した従来の分析ツールの枠をこえたリアルタイム・モニタリング・インテリジェンス・ソリューションです。SightLine の強力な分析機能は、異常な挙動や事象とそこから動的に生成される対処策を導くため、特定時間帯や過去のヒストリカル・データ、リアルタイム・データの解析と将来のトレンド分析を提供します。

- ◆ リアルタイム・モニタリング・インテリジェンス・ソリューション
- ◆ フォレンジック分析
- ◆ CEP(Complex Event Processing:複合イベント処理)
- ◆ ルート・コース・アナリシス(根源原因分析)
- ◆ 相関分析
- ◆ トレンド分析
- ◆ 現在/過去/将来にわたる柔軟なモニタリング/分析/解析

顧客

導入実績

20年以上にわたって、SightLine はフォーチュン 500、グローバル 2000 の企業に、先進的なパフォーマンス・マネジメント・ソリューションを提供してきました。

ワールドワイドにおいて、金融証券、旅行、小売、通信業界の企業や、米国においては連邦政府、州および地方政府機関の顧客から絶大な信頼を得ています。

大規模クレジットカードのペイメントプロセッサの大手 5 社のうち 4 社が、その高速トランザクションを維持/確保するために SightLine を利用しています。通信業界では、大手 2 大キャリアが顧客となります。SightLine を利用している米国連邦政府機関の顧客には DISA、GSA、HUD および DHS が含まれます。

ハイ・スループットなミッション・クリティカルなオペレーションに最適化された SightLine のエンタープライズ・ソリューションは、現在、世界中の 40 万のネットワークデバイスと 2 万のサーバーを 24 時間 365 日モニタリングしています。

現在、米国内の全クレジットカード取引(トランザクション)の 80%が、SightLine を使用してモニタリングされています。

航空輸送業界の顧客には、フライトや旅行の予約処理するグローバルリーダーと共に、世界最大の航空会社の 4 社が含まれています。

顧客は、毎分 10 万人以上のトランザクションをモニタリングし、リアルタイムに更新された 17 万以上のチャート表示に SightLine を活用しています。

日本サイトラインシステムズのミッション

現在のビジネス環境

現在のビジネス状況下において企業の競争優位を保つためには安定したサービス提供、すなわち、エンタープライズ・パフォーマンス・データ・マネジメントの必要性が急速に高まっています。また、近年、加速度的に普及しているクラウドサービス、仮想化環境において、最適なシステムリソースの配置、需要予測を動的・静的に行う、キャパシティ・マネジメントも競争優位の情報システム基盤に重要な条件となっています。

ミッション

お客様のビジネス・プロセスのパフォーマンスとキャパシティを最適化することにより、安定かつ高信頼性のサービス実現を社会に対して提供いたします。本ミッションが、よりよい社会の構築につながると確信しております。



日本サイトラインシステムズ株式会社

〒105-0014 東京都港区芝 2-29-10

ユニゾ芝二丁目ビル 3F

<http://www.sightlinesystems.co.jp/>

<http://blog.sightlinesystems.co.jp/>

<http://www.facebook.com/SightLineSystemsJapan/>

<https://www.google.com/+SightlinesystemsCoJpPlus/>

<https://twitter.com/sightlinejapan/>

<http://www.youtube.com/user/SightLineSystemsJP/>